

## 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年04月01日

計画の名称	安芸高田市公共下水道（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）											
交付対象	安芸高田市											
計画の目標	老朽化した施設の事故の未然防止及びLCC（ライフサイクルコスト）の最小化を図るため長寿命化計画を策定する。 向原浄化センターにおいて策定した長寿命化計画にあわせて、対策工事（耐水化対策を含む）を実施する。 向原浄化センターにおいて策定した耐震診断にあわせて、耐震対策工事を実施する。 新しい耐震対策指針に基づき管路の耐震診断を実施する。 災害時における下水道機能の継続復旧に備えるため「下水道BCP」の策定をおこなう。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	732	A	729	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.4%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	安芸高田市において、長寿命化計画の策定率を0%（H27当初）から25%（H31末）向上させる。 安芸高田市における長寿命化計画策定率 長寿命化計画の策定済の施設（件）/長寿命化計画の策定の対象施設（件）	0%	25%	25%
2	向原浄化センターの長寿命化対策工事の実施率を0%（H27当初）から75%に向上させる。 向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率 長寿命化対策工事済の箇所（件）/長寿命化対策の対象箇所（件）	0%	25%	75%
3	向原浄化センターの耐震対策工事の実施率を0%（H27当初）から75%に向上させる。 向原浄化センターにおける耐震対策工事実施率 耐震対策工事済の箇所（件）/耐震対策の対象箇所（件）	0%	25%	75%
4	下水道施設の耐震対策指針等に基づき耐震診断を実施し、実施率を0%（H27当初）から100%に向上させる。 管路の耐震診断実施率 管路の耐震診断実施済の処理区（件）/管路の耐震診断の対象処理区（件）	0%	100%	100%
5	安芸高田市下水道事業のBCPについて詳細版の策定を行い、策定率を0%（H27当初）から100%に向上させる。 下水道BCP策定率 下水道BCP策定済の件数（件）/下水道BCP策定必要件数（件）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											H27	H28	H29	H30	H31		
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	終末処理場	改築	長寿命化支援事業(向原 浄化センター)	長寿命化計画策定	安芸高田市						7		策定済
		長寿命化計画																	
	A07-002	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	終末処理場	改築	長寿命化支援事業(向原 浄化センター)	水処理施設(980m <sup>3</sup> /日)改築 更新他	安芸高田市						496		策定済
		長寿命化計画																	
	A07-003	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	終末処理場	改築	長寿命化支援事業(向原 浄化センター)	水処理棟耐震対策他	安芸高田市						121		-
	A07-004	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	管渠(污水)	-	安芸高田市下水道事業	管路耐震診断	安芸高田市						5		-
	A07-005	下水道	一般	安芸高田市	直接	-	終末処理場	改築	長寿命化支援事業(向原 浄化センター)	耐水化対策他	安芸高田市						100		-
																	小計		
																	729		
																	合計		
																	729		

C 効果促進事業

## 事後評価

### 事後評価の実施体制、実施時期

#### 事後評価の実施体制

安芸高田市下水道課にて実施。

#### 事後評価の実施時期

事業終了後

#### 公表の方法

市ホームページにより公表

### 事業効果の発現状況

#### 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

安芸高田市における長寿命化計画策定の進捗率の目標値（25%）を達成できた。  
向原浄化センターにおける長寿命化対策工事実施率の目標値（75%）を達成できた。  
向原浄化センターにおける耐震対策工事を実施率の目標値（75%）を達成できた。  
管路の耐震診断実施率を達成できた。  
下水道BCP策定率を達成できた。

#### 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）

### 特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	25%
	最終実績値	25%
2	最終目標値	75%
	最終実績値	75%
3	最終目標値	75%
	最終実績値	75%
4	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
5	最終目標値	100%
	最終実績値	100%